

(( (石川発) ))

「金沢がん共生まちづくり3.0」成果報告会

当事者と  
みんなの

集ま  
らんけ?

話さ  
んけ?

ほして  
もう一歩

踏みだ  
そっさ

3  
28  
土

金沢のまちに暮らすがん患者とその家族が、  
経験や知識、能力、特技、希望などを活かして、  
地域場で活動に参加したり、就労したりすることで  
活躍ができる「社会参加」を広く推し進める…、  
「金沢がん共生まちづくり3.0」の成果報告会を開催いたします。  
どなたでも、出入り自由で、お気軽に参加いただけます。

13:30 ~ 16:00

石川県立図書館

だんだん広場

無料

トークイベント  
開催!

元ちゃんハウスとは異なるフィールドで地域に根差した場づくりを  
実践してきたお二人をお迎えします。多様な人が交わる地域の中  
で、人と人とのあいだにある境界をゆるやかに開き、“共に生きる  
まち”の可能性を学び、考えるトークイベントです。



「能登から  
発信できること」

中村 悦子

在宅看護センターみなぎ



「境界線を曖昧にする  
ケアとコミュニティの  
関係を耕す」

糟谷 明範

株式会社シンクハピネス  
代表取締役



山井 助成  
独立行政法人福祉政策機構 社会福祉院助成事業

元ちゃんハウス

場  
広  
だ  
ん  
だ  
ん  
石川  
県立  
図書館  
JR金沢駅から北鉄/石川  
県立図書館  
「輪浦・泉立図書館口」下車  
石川県金沢市小立野  
2丁目43番1号

# 「金沢がん共生まちづくり3.0」事業成果報告会

## 【内容】

「金沢がん共生まちづくり3.0」事業における1年間の活動を総括し、その内容および成果を、地域のがん患者やその家族、地域団体・組織・企業等の関係者、医療従事者、行政関係者、マスコミ関係者など、幅広い皆さまに向けて発信します。また、本成果報告会とあわせて、能登を拠点に地域に根差した活動を続けておられる中村悦子さんにご講演をいただくと共に、糟谷明範さんによるご著書『境界を曖昧にする』の出版記念トークイベントを開催いたします。

## 【目的】

本企画は事業の成果と課題、そして地域における実践の知見を共有することで、地域の皆さまと共に、がんと共生できるまちづくりの今後について考える機会とすることを目的としております。

## 【プログラム】

13:30	開会の辞	西村詠子	がんとむきあう会理事長
13:40	事業報告	西村詠子／櫻井千佳／米森直子／任田和子	がんとむきあう会
14:15	休憩		
14:20	講演・対談	中村悦子	みんなの健康サロン 海凧
		糟谷明範	株式会社シンクハピネス 代表取締役
		(進行 西村詠子、若林円花)	
15:55	閉会挨拶	西村詠子	がんとむきあう会理事長
16:00	報道取材		

### 中村悦子さん

看護師として医療の現場を歩んできた中村悦子さんは、石川県能登地域を拠点に、訪問看護ステーションの運営や地域支援に取り組んでいらっしゃいます。日々の訪問看護に加え、災害時の支援や地域のつながりづくりにも関わりながら、暮らしの中で人と人が支え合う関係性を大切に活動されています。本トークでは、こうした能登での実践を背景に、地域に根ざした取り組みだからこそ見えてくることや、能登から発信できるメッセージについてお話しいただきます。

### 糟谷明範さん

理学療法士として医療現場を歩んできた糟谷明範さんは、東京都府中市を拠点に「医療」と「暮らし」の境界を問い直す実践を続けていらっしゃいます。医療や福祉を専門領域にとどめることなく、専門職と住民、支える側と支えられる側といった立場の違いを越えながら、人と人がゆるやかにつながる関係性を育んでいます。本トークでは、こうした実践を背景に、ケアとコミュニティが重なり合うことで地域にどのような関係が生まれていくのか、その可能性についてお話しいただきます。



『境界線を曖昧にする』



元ちゃんハウス（がんとむきあう会）は金沢のまちに暮らすがん患者とその家族が、各自が持っている経験や知識、能力、特技、希望などを活かして、地域の多様な場で活動に参加したり、就労したりすることで活躍ができる…がんと共生する地域社会の構築を地域のみなさまと一緒に目指します。

<https://yokosocollege.com/>

